ぴあだより 80号

ピアサービス株式会社
明石市松の内1-1-26　TEL078-921-0090
R8年1月27日発行　http://www.pier-s.com

FOSC CAFE 講演登壇

大田常務

　このたび、総務やファシリティの実務者が集まり、業界の知見を深めるFOSCさんのオンラインイベントに登壇し、「清掃マネジメントの新常識」についてお話しする機会をいただきました。
　今回のテーマは、私たちが日々向き合っている“清掃・設備・FMのあり方”が、これからどう進化していくのか、その未来を考える内容です。清掃は単なる“費用”ではありません。会社の印象をつくり、働く人の安全や快適さを支え、お客様の信頼にも直結する―まぎれもない“価値への投資”です。
　そして、その価値を日々つくり続けてくれているのが、現場で働くみなさんです。一つひとつの丁寧な作業が会社の評価につながり、今回のような発信の機会にも結びついています。本当に誇らしく、心から感謝しています。
　これからも「働きやすさ」と「誇り」を両立できる職場を、みんなで一緒につくっていきたいと思います。
　今後とも、よろしくお願いいたします。

※FOSC（フォスク）は、総務・ファシリティの実務者が集まる専門コミュニティです。勉強会や交流を通じて、総務の専門性向上を目指しています。

ウェルビーイングのご紹介

総務部　平野

　2026年1月9日、親睦会主催による新年会を開催しました。当日はビンゴ大会や表彰を行い、会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。

　新年会の中では「ＦＭ賞」と「ウェルビーイング賞」の表彰も行い、資格取得や日々の前向きな行動、周囲への配慮など、目に見えにくい貢献に光を当てました。

　今回の表彰をきっかけに、現場を含めたさまざまな立場の取り組みにも目を向け、称え合う文化を少しずつ社内に広げていきたいと考えています。

表彰＆お知らせ

藤原総務部長

★永年勤続者表彰★

・長きにわたりご勤務頂いたスタッフの慰労をたたえ、節目の年（5.10.15.20.25年）に表彰をしております。
　令和7年11月以降に表彰された方々は以下の通りです。

11月（ 2名）　小柳ちずる(はりま病院:5年)
　　山田綾子(ｼｽﾒｯｸｽ･ﾃｸﾉﾊﾟｰｸ:5年)
12月（ 2名）　嶋谷泰弘(ｼｽﾒｯｸｽ･ﾏﾙﾁﾊﾟｰﾊﾟｽﾗﾎﾞ:10年)
　　八木啓子(ｴﾇｸﾞﾗﾝ明石:5年)

★優良従業員表彰★

・令和8年1月23日に明石商工会議所主催の優良従業員表彰で下記2名を推薦し、授与式が行われました。

渡辺　諒(本社:FM部 1課係長)勤続12年（写真左）
冨吉泰之(神戸ｸﾘｽﾀﾙﾀﾜｰ:所長)勤続15年（写真右）

※各表彰制度（永年勤続・ｽﾀｯﾌ紹介･改善提案）に係る報奨金について、税の適正化に準じ、令和8年1月より各個人所得として取り扱いしますので、お渡しした該当月の給与に所得加算します。
（給与明細書の支給で加算、控除項目で相殺します）

大田常務

　総務部の平野さんは、この1年で「みんながもっと話しやすく、つながりやすい会社にしたい」そんな想いから、社内の雰囲気を明るくする素敵な企画を生み出してくれました。

　まずは『ありがとうの木プロジェクト（サンクスツリー）』
みなさんの“ありがとう”が見える形となり、職場にやさしく、あたたかい空気が広がりました。
感謝の言葉が増えることで、日々の仕事の中にも小さな前向きさが生まれたように感じます。
　つづいて『好きなもの自己紹介カード』
趣味や好きなことをきっかけに会話が生まれ、部署や立場を越えた笑顔や交流につながりました。
小さな工夫が、職場全体の空気を明るく変えてくれました。

　これらの取り組みに共通しているのは、働く人が気持ちよく過ごせる職場にしたい」という平野さんのまっすぐな想いです。
その姿勢は、私たちが目指す“働きやすく、心地よい職場づくり”の大切なヒントにもなっています。

　こうした取り組みは、どの現場でも取り入れることができます。
みなさんの職場でも、「ちょっと雰囲気が良くなる工夫」「人と人がつながる小さな仕掛け」をぜひ参考にしてみてください。
一人ひとりの工夫が、職場のウェルビーイングにつながっていくと考えています。

新年のご挨拶

２０２６年１月２７日
ピアサービス株式会社
取締役社長　佐藤克徳

　明けましておめでとうございます。
先ずは昨年一年間、現場の最前線で、そしてそれを支えるあらゆる場面で
力を尽くしてくれた従業員の皆様に、心より感謝申し上げます。
本当にありがとうございました。

　昨年を振り返ると、ピアサービスにとって「挑戦」という言葉がふさわしい一年であったように思います。

　営業面では、神戸市の施設包括管理、また神戸市第三セクターの商業施設管理、そして神戸移住センター指定管理という、3件の公共プロポーザルに同時にチャレンジしました。
　受注は神戸移住センターの1件という結果に終わりましたが、須磨パティオとリファーレ横尾の商業施設管理案件に於いては落札者に200点中5点差の僅差まで迫り、確かな手応えを掴む一方で、今後の課題を顕在化させる良い経験となりました。
　そして何より、若手社員から役員まで部門の垣根を超えたプロジェクトチームを編成して、このフィールドに踏み込んだ経験は、今後の我が社の公共FM展開に繋がる大きな一歩であったと確信しています。

　また、社内に目を向けても、ピアサービス公式LINEの運用開始や年末調整業務の外注化、DXの推進、ありがとうの木プロジェクトなど、昨年は様々なチャレンジが実行されました。
これまでの固定概念を覆し、従業員のウェルビーイングに繋がる改善提案が今後ますます増える事で、更なる組織の活性化が促される事を期待しています。

　人財面では、昨年新たに6名の社員を迎えて組織の土台をしっかりと固め、　　今年はいよいよ、その土台の上で力強く走り出す年になります。

　さて、今年は「午年」です。
馬は、前向きなエネルギーや成功、繁栄の象徴とされ、「努力が実を結ぶ年」とも言われています。
また私が特に好きな言葉に、「馬上行動」という言葉がありますが、
これは、「ためらわず、迅速に行動に移すこと」を意味します。

　今年は経営戦略として、パナソニックとの協業による、ウェルビーイングとファシリティマネジメントを融合させた「WELL-FMモデル」の確立という大きなテーマにチャレンジします。
さらに、4月1日にはピアサービス東京支店を開設し、日本最大のマーケットへの再挑戦が始まります。

　「誠意と努力」を原動力に、この変化と挑戦の一年を楽しみながら、全力で走り切りたいと思います。
そして、仕事における目的・目標を明確にして社会に貢献できる会社、より一層働き甲斐のある職場づくりに努めてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。